

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	臨海部活性化推進事業(堺駅)			事業番号	017-065
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	堺駅エリア整備担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③バリエーションとの連携				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）				
		寄与するKPI	有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)		

2	関連計画	「堺グランドデザイン2040」、「堺市都市計画マスタープラン」、「堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン（案）」、「堺都心未来創造ビジョン」、「堺臨海部再生・創造ビジョン」			
---	------	--	--	--	--

3	事業開始年度	平成 23 年度	点検対象年度	令和 7 年度
---	--------	----------	--------	---------

4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				
---	--------------------	--	--	--	--

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
---	-------------------------	----	--	--	--

6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者	対象数	単位
			43,845	人/日

7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	都心地域で市民・来訪者が気軽に海に触れ、みなとや歴史文化の香りを味わうことができる賑わい空間の形成をめざす			
---	-------------------------	---	--	--	--

8	事業内容 (目的を達成するための手段)	(大浜北町市有地活用事業) ・事業化に向けた取組の推進 (堺駅エリア空間) 下記3点の整理のための検討 ・周辺の低未利用地も活用した商業・業務・宿泊機能等の集積、駅前空間の更新、ターミナル機能等の強化 ・国内外からのゲートウェイとして多様な交流を生む拠点の形成 ・豊かな都市生活を育む拠点の形成			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			

9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間事業者			
---	---------------------	-------	--	--	--

10	公民連携・協働事業				
----	-----------	--	--	--	--

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	大浜北町市有地の活用事業の完了				
	当該目標を設定した理由	大浜北町市有地活用事業の完了が目的達成に寄与するため			

	目標に対する実績	公共施設整備の進捗状況			
--	----------	-------------	--	--	--

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	公共施設整備の完了	—	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			目標値	60	100	95
			実績値	24	60	
		達成率	40%	60%		

	当該指標を選定した理由	公共施設整備完了が目的達成に寄与するため			
--	-------------	----------------------	--	--	--

	目標値の設定根拠・算出方法	公共施設整備の進捗状況			
--	---------------	-------------	--	--	--

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	臨海部活性化推進事業(堺駅)	事業番号	017-065
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	47	24,811	890,971	549,309	358,112
13 財源内訳					
国支出金			326,280	252,000	70,900
府支出金					0
市債			474,400	232,700	239,200
その他 (事業負担金収入)					0
受益者負担金(使用料、手数料等)					0
一般財源	47	24,811	90,291	64,609	48,012
14 人件費 (b)	12,100	12,300	24,600	24,600	24,300
15 年間経費(c)=(a)+(b)	12,147	37,111	915,571	573,909	382,412

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
	R5 予算	350,400	40,300	R5 予算	82	82	
水道管撤去負担金等	R4 決算	0	0	旅費	R4 決算	4	4
	R5 予算	2,500	2,500		R5 予算	34	34
堺駅エリア空間再編検討支援業務【新規】	R4 決算	0	0	消耗品費等	R4 決算	0	0
	R5 予算	0	0		R5 予算	16	16
調査等業務費	R4 決算	0	0	施設損害賠償保険料	R4 決算	0	0
	R5 予算	4,200	4,200		R5 予算	40	40
不動産鑑定手数料	R4 決算	0	0	修繕料・光熱水費	R4 決算	0	0
	R5 予算	380	380		R5 予算	460	460

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 公共施設整備		—	—
② 上記①にかかる年間経費	千円	—	—
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	民間事業者によって、民間施設と公共施設を一体的に整備するもので、公共施設の一部を民間施設の工程に合わせて整備する必要が生じ、進捗に遅れがあるものの、費用負担として変更はないため、費用対効果については問題なく推移していくと考える。
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	「堺市基本計画2025」や「堺ランドデザイン2040」に示す将来イメージの実現に向け、着実に工事は進捗しており、工事完了後は、臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者の増加につながると思われる。
----	--